

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。

助成

雨水浸透施設設置費の助成

市では、浸水対策と水循環の保全のため、住宅の屋根に降った雨水を地中に浸透させる「浸透ます」などの設置費を助成しています。

対象

- (1)市内の戸建住宅・集合住宅を所有する個人の方
- (2)市に納付すべき市税などを完納している方

※助成対象外の地域があります。詳しくは問い合わせてください。

助成額 標準工事単価※×助成対象となる雨水浸透施設の設置数(限度額40万円)

※標準工事単価：浸透ますの口径などにより異なります。

(例)浸透ます(口径300mm)を4か所設置した場合↓
標準工事単価(3万3000円)×4か所=13万2000円(10000円未満切り捨て)の助成



▲浸透ます

問合せ 水道事務所 ☎554-12269



調査

漏水調査にご協力ください

各家庭の給水管、止水栓、メーターなどの漏水調査を行うため、市が委託した調査会社の調査員が宅地内に立ち入ります。ご理解、ご協力をお願いします。

※調査会社が調査費用を請求することはありません。

※調査員は身分証明書を携帯しています。不審な点がありましたら提示を求めています。

調査期間 10月2日(月)～令和6年1月12日(金)

調査区域 青梅線以西地区全域

調査会社 (株)リクチ漏水調査

問合せ 水道事務所 ☎554-12269

新型コロナワクチン
= 令和5年秋開始接種 =

医療機関名	対象者	所在地	予約方法	
山川医院	どなたでも	五ノ神 1-2-1 サカヤビル1階	インターネット またはコールセンター	
ワタナベ整形外科	どなたでも	五ノ神 1-2-2 羽村駅東口前 メディカルプラザ2階		
栄町診療所	どなたでも	栄町 1-14-46		
オザキクリニック 羽村院	受診歴がある 15歳以上の方	富士見平 1-18 羽村団地 24-1		
はむら皮ふ・形成外科・ 内科クリニック	どなたでも	富士見平 2-10-1		
松原内科医院	どなたでも	羽東 1-16-3		
双葉クリニック	どなたでも	双葉町 1-1-15		
松田医院	受診歴がある方	小作台 5-8-8		
羽村ひまわりクリニック	どなたでも	五ノ神 351-30		医療機関で直接予約 ☎555-1103
はむら線路沿い皮ふ科	どなたでも	緑ヶ丘 1-18-3 2階		医療機関で直接予約 ☎578-9020
神明台クリニック	受診歴がある方	神明台 1-35-4	<変更になりました> 医療機関で直接予約 ☎554-7370	

予約方法

予約はインターネット予約サイトまたは羽村市コロナワクチンコールセンターで受け付けています。「羽村ひまわりクリニック」「はむら線路沿い皮ふ科」「神明台クリニック」は、医療機関で直接予約してください。

64歳以下で接種を希望する方は接種券の申請が必要です

申請方法

①市公式サイト内の専用フォームから申請

②羽村市コロナワクチンコールセンターへ電話で申請

※65歳以上で「令和5年春開始接種」を受けていない方は、持っている接種券一体型予診票を使用して「令和5年秋開始接種」を受けてください。紛失した場合は再発行します。羽村市コロナワクチンコールセンターに連絡してください。

問合せ 羽村市コロナワクチンコールセンター ☎0570-030207

※受付時間は、日曜日・祝日を除く午前9時～午後5時

※電話リレーサービスの利用を希望する方はコールセンターの利用ができませんので、健康課まで電話してください(健康課 ☎042-555-1111 内629)



▲新型コロナワクチン予約サイト



▲接種券申請専用フォーム

新型コロナウイルスワクチン接種の集団接種会場および従事者控室のため利用を中止していたS&Dスポーツアリーナ羽村(スポーツセンター)第2ホール・幼児ホールは、令和6年1月4日(木)から通常通り利用を再開します。

問合せ S&Dスポーツアリーナ羽村 ☎555-0033

下水道事業会計の経営分析(4)

今回は、経営の健全性や効率性を判断するための基準のひとつである、流動比率について説明します。

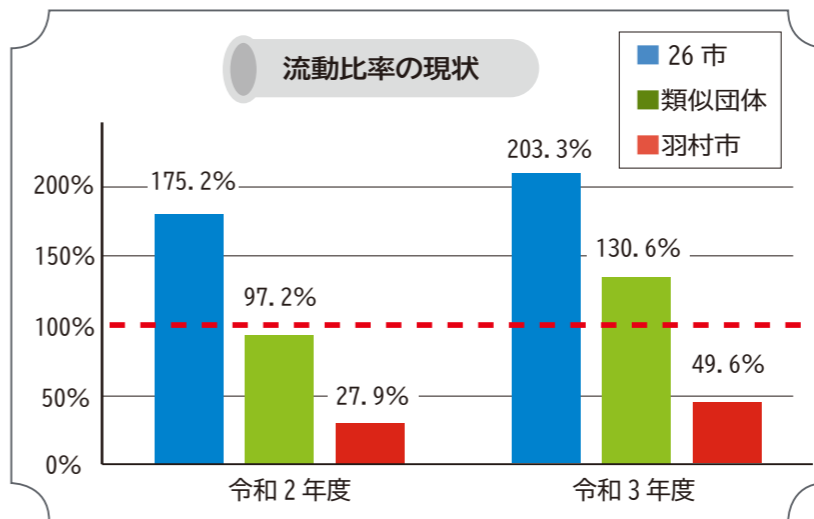
よくわかる下水道事業⑥

私たちの生活に欠かせない下水道。その仕組みや下水道事業の課題などについてお伝えします。

問合せ 水道事務所 ☎554-12269

■流動比率
流動比率は「1年以内に支払うべき債務に対し、支払うことができる現金などがあるか」を示し、一般的には100%以上が望ましいとされています。なお、羽村市の下水道事業会計の令和3年度の流動比率は49.6%となっています。

■改善に向けて
流動比率を改善するためには、使用料収入を増加させることや、汚水処理費を減少させることなどの収支の改善により、債務に対する現金などを増加させる必要があります。



状況により、施設が休館したり、事業などが変更・延期・中止になる場合があります。最新情報は、市公式サイト・各施設のウェブサイトなどで確認してください。